

さくらの里

新こぐわっ子14名を迎え

蚕桑小学校入学式



4月7日(木)、暖かな陽が降りそそぐ中、蚕桑小学校で入学式が行われました。

コロナ禍の中で、今年も出席者が限られた入学式となりました。

新入生たちは、保護者や先生方に見守られながら、小学校生活のスタートをきりました。

金田佐智子校長はじめ、参加者全員で新こぐわっ子となった一年生を歓迎しました。

蚕桑小学校は、男子7名、女子7名の14名が加わって、全校児童97名で新年度がスタートしました。上級生のお兄さんお姉さんと共に楽しい思い出を作ってもらいたいです。

新入生および保護者の皆様おめでとうございます。



ごあいさつ（コロナ禍の収束を祈りながら）

蚕桑地区桜の里づくり推進委員会 会長 五十嵐 政司

雪の冷たさ、重たさ、そして冬の厳しさを実感させてくれた今年の豪雪。その雪も今、大地との間から解け始め、フキノトウが芽を出し、土手には福寿草が黄色い花をのぞかせる景色は、確実な春の訪れを思わせるこの頃です。自然の豊かさを思いながら同時に、二年を超えるコロナウイルス禍も、近いうちに確実に収束するものと祈り、信じたいものです。

日頃の生活様式の変化、自治活動、公民館活動、団体活動、コミセン活動の制限は、生活の中で大きな影響を受けてきました。人と人の関わりが少なくなることで、共に造り上げてゆく機会の減少は、地域づくりには大きな問題です。

昨年度は、地区民の方々のご理解とご協力をいただき、それなりのコミセン活動ができたものと感謝申し上げます。

「今できること、今しかできないこと、今だからこそやらなければならぬこと」を考え合いながら、特に4つの部会では、自主的な活動を進めていただきました。

蚕桑という地域に住んでいることに、自信と誇りを持ち、子供たちに、魅力を感じさせる地域蚕桑にするために桜の里づくりを進めて参りたいと考えます。蚕桑の地域の楽しいこと、うれしいことを明確にし、具体的な地域づくりを共に語り合いながら推進したいと思えます。よろしくお願いいたします。

滝田事務局長にはコロナウイルス禍の難しい2年間、センター事務局をささえてくださいました。心より感謝申し上げます。4月からは、廣瀬將丈新事務局長を迎え、多田章センター長を中心に横山由紀子事務局員との体制で参ります。

蚕桑に住んでいることの思いや心が、センターの運営に伝わり、広がりをもつよう努めて参りますのでみなさんのご指導とご協力をお願いいたします。

お知らせ

桜の里づくり推進委員会事務局長の滝田嘉雄さんが3月末で退職し、4月から新たに廣瀬將丈さんが事務局長として勤務しています。

ありがとうございました

滝田 嘉雄



この2年間は、長年機械相手の工場勤務から地域コミュニティに関わる仕事という全く違う職場を体験させていただきました。在職中は、コロナ禍で計画した事業が思うように実施できず残念でしたが、地区の多くの方々とお会いすることができて、大変貴重で有意義な日々を過ごすことができました。関係各位や地区の温かい方々に支えていただきましたことに感謝申し上げます。今後は、コミセン事業に一地区民として参加させていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

よろしくお願いいたします

廣瀬 將丈



3月まで地域おこし協力隊として活動してまいりましたが、この度コミセン事務局長の任を拝命致しました。観光協会や遊楽回廊協議会で活動しておりましたが、全体的に町のことを見ておりましたので、地区のことまで深く関わってこられませんでした。住んでいて楽しい地区になるように、新しいことなど様々なことにチャレンジしていきたいと考えております。様々な角度からコミセンの改革を行っていきたくて意気込んでおりますので、宜しくお願い致します。ただ、3年前に白鷹町に来たばかりですし、コロナの影響もあり地域の行事などほとんど体験できておりませんでした。そんな知識も経験も乏しい私ですので、皆さんのお知恵とお力をお貸しください。

むつみ学級 閉級式開催

3月15日、むつみ学級の閉級式を行いました。健康運動指導士の菅原陽子氏から「春の目覚めのスツキリ体操」として、「春の目覚めのスツキリ体操」を教わりました。活動を楽しんだら、お楽しみ活動も行いました。今年度もご参加いただきます。ばと思えます。



つる細工講習会開催

新野孝一氏（西横田尻）を講師に、3日間に行いました。つる細工講習会を行いました。大変な苦労もありましたが、時間をかけてつるの皮を使ったり、花入れを完成させました。今後、別のつる細工に挑戦してみたい方はお知らせください。



スマホ教室開催

3月1日・2日・22日・23日の4日間、町民センターでスマホ教室を開催しました。活用したい方々からご参加いただき、初心者から上級者まで、おもしろい授業を行いました。お申し込みください。



エクセル講座開催

3月22日・23日に開催したエクセル講座では、2日間かけて基本からじっくりと教えていただきました。少し難しいところもありましたが、活用できるようになりました。お申し込みください。



青パト隊出発式を行います

◎日 時 4月25日(月)午前8時15分
◎場 所 蚕桑小学校

☆防犯連絡員、安協などで青パトにご協力いただいている方々にご案内をさせていただきます。ぜひ、ご参加をお願いします。

当日は警察のパトロールカー、企業の協力車、コミセンの青パト車で蚕桑地区内を巡回します。

しらたか古典桜の里 さくらまつり

☆高玉芝居上演☆

日時: **4月23日(土)**

舞踊 12時30分～

芝居 13時30分～

演目:「渡守親恋時雨」

場所:釜の越農村公園

今、伝えたいことば ⑳

**As long as the sun is shining ,
hope will shine too.**

(太陽が輝くかぎり、希望もまた輝く)

カムカムイングリッシュより



これからの予定

- 4月16日(土)～しらたか古典桜の里 さくらまつり
- 4月25日(月) 青パト隊出発式
- 桜の里づくり推進委員会 評議員会、分館長会議、体振評議員会



令和4年度白鷹町介護予防教室事業 「元気わくわく教室」のご案内

年齢を重ねてもいつまでも元気で、いきいきと充実した毎日を送るため、介護予防教室事業「元気わくわく教室」を行います。この教室では、体力筋力向上と、認知機能低下防止のための体操を定期的に行います。

◎対象 65歳以上の方（支援や介護が必要のない方）

◎場所 蚕桑地区コミュニティセンター

◎期間 令和4年4月～令和5年3月
週1回水曜日

※1年間通して週1回参加可能な方

◎時間 午前10時15分から11時15分

◎講師 白鷹町総合型地域スポーツクラブ
ゆめスポしらたか「RO*KU」

◎利用料金 1回200円

（送迎はありません。）

◎申し込み方法:事前に申し込みが必要になります。

利用申請書は、白鷹町のホームページ（申請書ダウンロード）からダウンロードしていただくか、健康福祉課地域包括支援センター係でお受け取りいただき、記入後、地域包括支援センター係に提出してください。

◎申込み・お問合せ先

白鷹町地域包括支援センター係

TEL 86-0112

おりがみ教室開催

3月25日、鈴木智秋氏（西横田尻）を講師に、おりがみ教室を開催しました。春の花チューリップの折り方を教えていただき、参加者は楽しみながら、いろいろな作品を完成させました。講師の先生は、1年程前から本格的なおりがみを始め、様々な作品作りを挑み、いろいろな作品を完成させ、戦う様子が、何事も楽しんで、上手にできることが、継続の上での秘訣かもしれない。



を講師に、

山柳

蚕桑交柳社作品

課題 「挑む」

終活も覚悟を決めて当たります
懐の辞表覚悟で吐く意見
反発は覚悟小石を投げて見る

課題 「逃げる」

逃げ足が早くても何時も得をする
逃げ惑う貧乏神と綱渡り
余生万歳釈迦の招きを逃げ切った

ユーモア句

試されているとも知らず腕まくり
籠の鳥逃げて自然に帰りたい

凡古
案柳
笑柳

八重
臯月
一杯

笑柳
案柳

モルックが入りました

このたびコミセンでモルックを購入しました。コミセン事業に活用していきたいと考えています。



コミセン職員の紹介

今年度のコミセン業務を以下の職員体制で務めてまいります。

どうぞよろしくお願いたします。

センター長 多田 章
事務局長 廣瀬 将丈
事務局員 横山 由紀子



あともがき

暖かい日が多くなり、厳しい冬だったせいかもしれないが、春の訪れが本当に待ち遠しかった。昨年度は、今できることを考え、地域の皆さんにご協力いただき、コミセン活動を行ってまいりました。今年度は、その歩みをさらに進め、専門部会を中心に、より活発な事業を展開していけたらと思います。今年度もどうぞよろしくお願いたします。（横山）